



## ITの地域課題解決コンテストUDC2017生駒市特別賞が決定！

### － 生駒市特別賞授賞式を開催します －

生駒市では、オープンデータ利活用の推進に取り組むことにより、市民の主体的な活動を通じて、公益性の高い情報やサービスを提供し、地域課題の解決をめざしています。このたび、一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会による、地域の課題解決に繋がるアプリやそのアイデアを競う全国大会「アーバンデータチャレンジ（UDC）2017」が開催され、全国から232作品が応募されました。生駒市もその趣旨に賛同し、同コンテストに生駒市特別賞を設け、生駒市に関係のある4作品を対象に独自の審査を行った結果、受賞作品を決定しましたので、授賞式を開催します。

生駒市のほかには日野市のみが地方自治体として特別賞を設けており、全国的にも先進的な事例となっております。

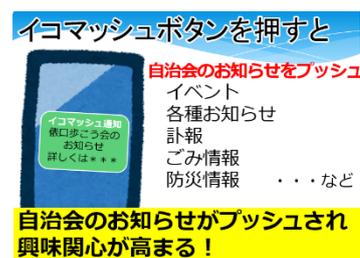
UDCでは、第一次審査を通過した21作品を対象に最終審査会が行われ、アプリ、アイデア、データ、アクティビティの各部門で受賞作品が決まり、先日東京で授賞式が行われました。

#### ■ 生駒市特別賞授賞式

・とき／ところ 3月30日（金）16時～16時30分 / 4階 特別会議室

#### ■ 生駒市特別 賞受賞作品

- ・作品名：「自治会ポータルにイコマッシュ！」
- ・受賞者：生駒戦隊カエルンジャー（Civic Tech Award2017 アイデアソンでできた市民4名のチーム）
- ・代表者：太田善政
- ・内容：自治会の活性化を目指すアプリのアイデア。回覧板のIT化などで住民の情報共有。
- ・受賞理由：テーマ「新しい生駒の未来の姿を想起させるもの」に内容的に合致しており、今後様々な形で発展する可能性を秘めている点を評価しました。



#### ■ 生駒市特別賞 審査方法

- ・テーマ：魅力ある生駒市の新しい未来の姿を想起させるアプリまたは、アイデア
- ・審査員：地域活力創生部長、市民活動推進課長、情報政策課長、CODE for IKOMA 代表等
- ・審査の対象となった作品：UDC全応募作品中、生駒市に関係のある4作品。作品名「自治会ポータルにイコマッシュ！」「気づきEYE～フォトフレームを使った情報共有お助けシステム～」「学び舎GO！」「4919 for IKOMA」

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市市民活動推進センター（所長 西野） ☎0743-75-6000